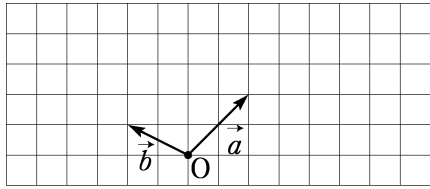
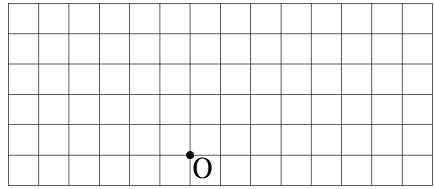


小テスト	No.12 ベクトル ベクトルの加法・減法・実数倍				/20
	年	組	番	名前	

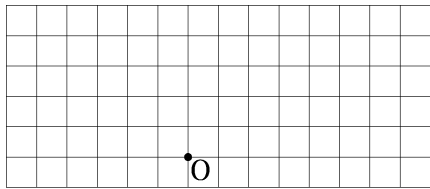
1. 下の図のように \vec{a} , \vec{b} が与えられたとき、次のベクトルを点 O を始点として図示せよ。



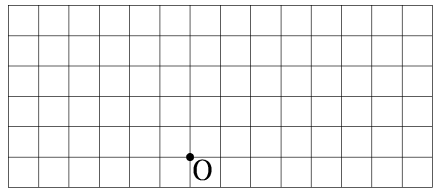
(1) $\frac{3}{2}\vec{a}$



(2) $\vec{a} + 2\vec{b}$



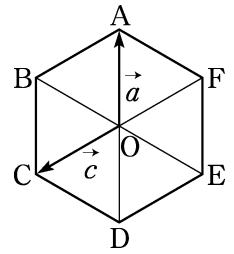
(3) $2\vec{a} - \vec{b}$



2. 次の式を満たす \vec{x} を \vec{a} , \vec{b} で表せ。

$$2\vec{x} - 9\vec{b} = 5(\vec{b} - \vec{x}) - 7\vec{a}$$

3. 右の図の正六角形 ABCDEF において、 $\vec{OA} = \vec{a}$, $\vec{OC} = \vec{c}$ とするとき、次のベクトルを \vec{a} , \vec{c} で表せ。



(1) \vec{DF}

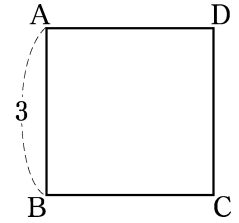
(2) \vec{BD}

小テスト	No.13 ベクトル ベクトルの成分			
	年	組	番 名前	/20

1. $\vec{a} = (5, -12)$ と同じ向き の 単位ベクトル を成分表示せよ。
2. $\vec{a} = (3, -2)$, $\vec{b} = (2, 1)$ のとき, $\vec{c} = (0, 7)$ を $k\vec{a} + l\vec{b}$ の形で表せ。
3. 平面上に 3 点 $A(-2, 1)$, $B(6, -5)$, $C(10, -2)$ がある。四角形 $ABCD$ が平行四辺形となるような点 D の座標を求めよ。
4. $\vec{a} = (3, -8)$, $\vec{b} = (x, 24)$ が平行になるような x の値を求めよ。

小テスト	No.14 ベクトル ベクトルの内積			
	年	組	番	名前
				/20

1. 右の図の正方形 ABCD について、次の内積を求めよ。



(1) $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AC}$

(2) $\overrightarrow{AC} \cdot \overrightarrow{BD}$

(3) $\overrightarrow{AD} \cdot \overrightarrow{BC}$

2. 2つのベクトル $\vec{a} = (2, -1)$, $\vec{b} = (5, x)$ が垂直になるような x の値を求めよ。

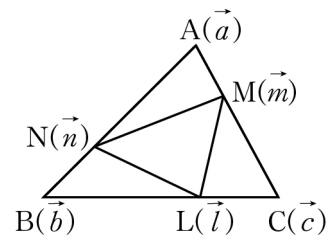
3. $|\vec{a}| = 1$, $|\vec{b}| = 4$, $\vec{a} \cdot \vec{b} = 3$ のとき, $|2\vec{a} - \vec{b}|$ の値を求めよ。

小テスト	No.15 ベクトル 位置ベクトル (1)				
	年	組	番	名前	/20

1. 2点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$ に対して, 線分 AB を $5:4$ に内分する点 P および外分する点 Q の位置ベクトル \vec{p} , \vec{q} を, それぞれ \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ。

2. 右の図のように, 3点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$, $C(\vec{c})$ を頂点とする $\triangle ABC$ の辺 BC , CA , AB を $2:1$ に内分する点を L , M , N とする。

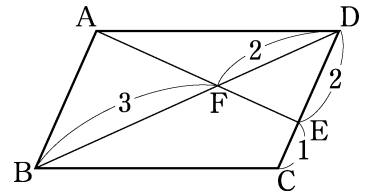
(1) L , M , N の位置ベクトル \vec{l} , \vec{m} , \vec{n} を, それぞれ \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} で表せ。



(2) $\triangle LMN$ の重心の位置ベクトル \vec{g} を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} で表せ。

小テスト	No.16 ベクトル 位置ベクトル (2)				
	年	組	番	名前	/20

1. 平行四辺形ABCDの辺CDを1:2に内分する点をE, 対角線BDを3:2に内分する点をFとする。
- (1) $\overrightarrow{AB} = \vec{b}$, $\overrightarrow{AD} = \vec{d}$ として, \overrightarrow{AE} , \overrightarrow{AF} を \vec{b} , \vec{d} を用いて表せ。

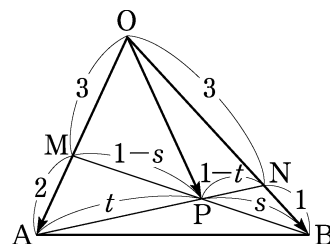


- (2) 3点A, E, Fは一直線上にあることを証明せよ。

小テスト	No.17 ベクトル 位置ベクトル (3)				
	年	組	番	名前	/20

1. $\triangle OAB$ において、辺 OA を $3:2$ に内分する点を M 、
 辺 OB を $3:1$ に内分する点を N とし、線分 AN と線分
 BM の交点を P とする。 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$ 、 $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$ とすると
 き、次の間に答えよ。

(1) $BP:PM = s:(1-s)$ とするとき、 \overrightarrow{OP} を s と \vec{a} 、 \vec{b}
 を用いて表せ。



(2) $AP:PN = t:(1-t)$ とするとき、 \overrightarrow{OP} を t と \vec{a} 、 \vec{b} を用いて表せ。

(3) \overrightarrow{OP} を \vec{a} 、 \vec{b} を用いて表せ。

小テスト	No.18 ベクトル 位置ベクトル (4)			
年	組	番	名前	/20

1. $\triangle ABC$ と点 P があり, $\overrightarrow{AP} + 4\overrightarrow{BP} + 3\overrightarrow{CP} = \vec{0}$ を満たしている。

(1) $\overrightarrow{AB} = \vec{b}$, $\overrightarrow{AC} = \vec{c}$ として, \overrightarrow{AP} を \vec{b} , \vec{c} で表せ。

(2) 2直線 AP , BC の交点を Q とする。 $BQ:QC$ および $AP:PQ$ を求めよ。

小テスト	No.19 ベクトル ベクトル方程式			
	年	組	番	名前
				／20

1. 次の間に答えよ。

(1) 直線上の点を $P(\vec{p})$ とする。点 $A(\vec{a})$ を通り、方向ベクトルが \vec{u} である直線のベクトル方程式を表せ。

(2) (1)で、点 $A(3, -1)$, $\vec{u}=(5, 4)$ のとき、直線を媒介変数表示せよ。

2. 次の間に答えよ。

(1) 直線上の点を $P(\vec{p})$ とする。点 $A(\vec{a})$ を通り、法線ベクトルが \vec{n} である直線のベクトル方程式を表せ。

(2) (1)で、点 $A(-4, 2)$, $\vec{n}=(3, 2)$ のとき、直線の方程式を求めよ。

3. 平面上の定点 $A(\vec{a})$ と任意の点 $P(\vec{p})$ に対し、ベクトル方程式 $|4\vec{p}-\vec{a}|=12$ で表される円の中心の位置ベクトルと半径を求めよ。

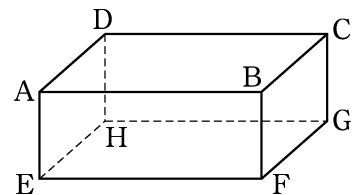
小テスト	No.20 ベクトル 空間における座標, 空間におけるベクトル (1)			
	年	組	番	名前
				/20

1. 点 $P(-3, 0, 2)$ に関して, 次の問に答えよ。

(1) 原点に関して点 P と対称な点 P' の座標を求めよ。

(2) 点 P を通り, yz 平面に平行な平面の方程式を求めよ。

2. 右の図の直方体において, $\overrightarrow{AB} = \vec{a}$, $\overrightarrow{AD} = \vec{b}$, $\overrightarrow{AE} = \vec{c}$ とするとき, 次のベクトルを \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} で表せ。



(1) \overrightarrow{EG}

(2) \overrightarrow{HB}

(3) $\overrightarrow{EC} - \overrightarrow{HB}$

小テスト	No.21 ベクトル 空間におけるベクトル (2)				
	年	組	番	名前	/20

1. $\vec{a}=(4, -3, 2)$, $\vec{b}=(0, 5, -3)$, $\vec{c}=(-1, 0, -2)$ のとき, $2\vec{a}-\vec{b}+4\vec{c}$ を成分表示せよ。

2. 2つのベクトル $\vec{a}=(-2, 0, 2)$, $\vec{b}=(2, -2, -1)$ のなす角を求めよ。

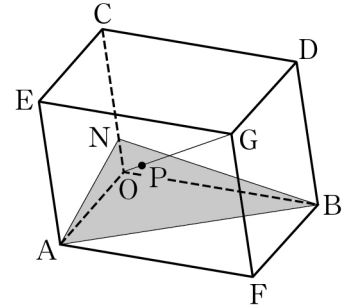
3. 2つのベクトル $\vec{a}=(2, -3, 1)$, $\vec{b}=(k-2, 3, 5)$ が垂直になるような k の値を求めよ。

小テスト	No.22 ベクトル 位置ベクトルと空間の図形 (1)				
	年	組	番	名前	/20

1. 2点A(1, 2, 0), B(-1, -1, 4)について, ベクトル \overrightarrow{AB} を成分表示せよ。
2. $\vec{a}=(2, 4, 3)$, $\vec{b}=(1, -2, 2)$, $\vec{c}=(-6, 5, 0)$ として, 3点A(\vec{a}), B(\vec{b}), C(\vec{c})について, 次の点の位置ベクトルを成分表示せよ。
- (1) 線分 AB を3:2に内分する点P(\vec{p})
- (2) 線分 AB を2:1に外分する点Q(\vec{q})
- (3) $\triangle ABC$ の重心G(\vec{g})
3. 点A(-3, 6, 1)を中心とし, 平面 $y=2$ に接する球の方程式を求めよ。

小テスト	No.23 ベクトル 位置ベクトルと空間の図形 (2)				/20
	年	組	番	名前	

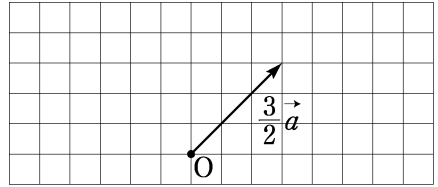
1. 平行六面体OAFB-CEGDにおいて、辺OCを1:3に内分する点をNとし、対角線OGと平面ABNとの交点をPとする。 $\overrightarrow{OA}=\vec{a}$, $\overrightarrow{OB}=\vec{b}$, $\overrightarrow{OC}=\vec{c}$, $\overrightarrow{OP}=\vec{p}$ とするとき、次の間に答えよ。



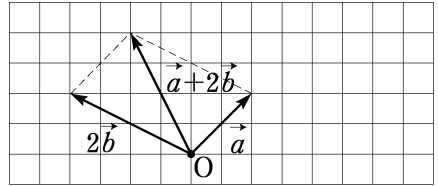
- (1) 点Pは対角線OG上にあるから $\overrightarrow{OP}=k\overrightarrow{OG}$ となる実数 k がある。 \vec{p} を k と \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて表せ。
- (2) 点Pは平面ABN上にあるから $\overrightarrow{AP}=s\overrightarrow{AB}+t\overrightarrow{AN}$ となる実数 s , t がある。 \vec{p} を s , t と \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて表せ。
- (3) \vec{p} を k , s , t を用いずに, \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて表せ。

小テスト解答

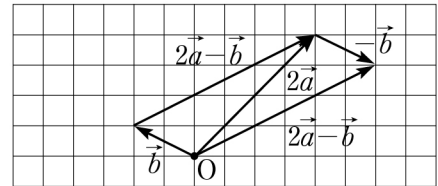
1. (1) \vec{a} に対して、 $\frac{3}{2}\vec{a}$ は \vec{a} と同じ向きで大きさが $\frac{3}{2}$ 倍のベクトルである。



- (2) \vec{b} に対して、 $2\vec{b}$ は \vec{b} と同じ向きで大きさが 2 倍のベクトルである。
 $\vec{a} + 2\vec{b}$ は、 \vec{a} と $2\vec{b}$ の和である。



- (3) \vec{a} に対して、 $2\vec{a}$ は \vec{a} と同じ向きで大きさが 2 倍のベクトルである。
 $2\vec{a} - \vec{b}$ は、 $2\vec{a}$ と \vec{b} の差である。また、 $2\vec{a}$ と \vec{b} の逆ベクトル $-\vec{b}$ の和でもある。



(各 3 点)

2. $2\vec{x} - 9\vec{b} = 5(\vec{b} - \vec{x}) - 7\vec{a}$
 $2\vec{x} - 9\vec{b} = 5\vec{b} - 5\vec{x} - 7\vec{a}$
 $2\vec{x} + 5\vec{x} = 5\vec{b} - 7\vec{a} + 9\vec{b}$
 $(2+5)\vec{x} = -7\vec{a} + (5+9)\vec{b}$
 $7\vec{x} = -7\vec{a} + 14\vec{b}$
 $\vec{x} = -\vec{a} + 2\vec{b}$

(5 点)

3. (1) $\overrightarrow{DF} = \overrightarrow{CA}$ であるから
 $\overrightarrow{DF} = \vec{a} - \vec{c}$

(3 点)

(2) $\overrightarrow{BD} = \overrightarrow{BA} + \overrightarrow{AD} = \overrightarrow{CO} + 2\overrightarrow{AO} = -\overrightarrow{OC} - 2\overrightarrow{OA}$
 よって $\overrightarrow{BD} = -2\vec{a} - \vec{c}$

(3 点)

1. $|\vec{a}| = \sqrt{5^2 + (-12)^2} = 13$

であるから、求める単位ベクトルは

$$\frac{\vec{a}}{|\vec{a}|} = \frac{1}{13}\vec{a} = \left(\frac{5}{13}, -\frac{12}{13}\right)$$

(5点)

2. $k\vec{a} + l\vec{b} = k(3, -2) + l(2, 1)$
 $= (3k + 2l, -2k + l)$

これが $\vec{c} = (0, 7)$ に等しいから

$$3k + 2l = 0, \quad -2k + l = 7$$

これを解いて $k = -2, l = 3$

ゆえに $\vec{c} = -2\vec{a} + 3\vec{b}$

(5点)

3. 点 D の座標を (x, y) とする。四角形 ABCD が平行四辺形となるための条件は $\overrightarrow{AD} = \overrightarrow{BC}$ であるから

$$(x - (-2), y - 1) = (10 - 6, -2 - (-5))$$

よって $x + 2 = 4, y - 1 = 3$

したがって $x = 2, y = 4$

ゆえに D(2, 4)

(5点)

4. $\vec{a} \parallel \vec{b}$ であるから、 k を実数として

$$\vec{b} = k\vec{a}$$

と表される。

よって $(x, 24) = k(3, -8)$

$$(x, 24) = (3k, -8k)$$

したがって $x = 3k, 24 = -8k$

ゆえに $x = -9$

(5点)

1. (1) $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AC} = 3 \times 3\sqrt{2} \times \cos 45^\circ = 9$

(3点)

(2) $\overrightarrow{AC} \cdot \overrightarrow{BD} = 3\sqrt{2} \times 3\sqrt{2} \times \cos 90^\circ = 0$

(3点)

(3) $\overrightarrow{AD} \cdot \overrightarrow{BC} = 3 \times 3 \times \cos 0^\circ = 9$

(3点)

2. $\vec{a} \perp \vec{b}$ であるから $\vec{a} \cdot \vec{b} = 0$

$$2 \times 5 + (-1) \times x = 0$$

$$10 - x = 0$$

$$x = 10$$

(5点)

3. $|2\vec{a} - \vec{b}|^2 = (2\vec{a} - \vec{b}) \cdot (2\vec{a} - \vec{b})$
 $= 2\vec{a} \cdot (2\vec{a} - \vec{b}) - \vec{b} \cdot (2\vec{a} - \vec{b})$
 $= 4|\vec{a}|^2 - 4\vec{a} \cdot \vec{b} + |\vec{b}|^2$
 $= 4 \times 1^2 - 4 \times 3 + 4^2$
 $= 8$

$|2\vec{a} - \vec{b}| \geq 0$ であるから

$$|2\vec{a} - \vec{b}| = \sqrt{8} = 2\sqrt{2}$$

(6点)

$$\begin{aligned} 1. \quad \vec{p} &= \frac{4\vec{a} + 5\vec{b}}{5+4} = \frac{4\vec{a} + 5\vec{b}}{9} \\ \vec{q} &= \frac{-4\vec{a} + 5\vec{b}}{5-4} = -4\vec{a} + 5\vec{b} \end{aligned}$$

(各 3 点)

2. (1) L は BC を 2:1 に内分する点であるから

$$\vec{l} = \frac{\vec{b} + 2\vec{c}}{2+1} = \frac{\vec{b} + 2\vec{c}}{3}$$

M は CA を 2:1 に内分する点であるから

$$\vec{m} = \frac{\vec{c} + 2\vec{a}}{2+1} = \frac{\vec{c} + 2\vec{a}}{3}$$

N は AB を 2:1 に内分する点であるから

$$\vec{n} = \frac{\vec{a} + 2\vec{b}}{2+1} = \frac{\vec{a} + 2\vec{b}}{3}$$

(各 3 点)

(2) $\triangle LMN$ の重心の位置ベクトル \vec{g} は

$$\vec{g} = \frac{\vec{l} + \vec{m} + \vec{n}}{3} = \frac{\frac{\vec{b} + 2\vec{c}}{3} + \frac{\vec{c} + 2\vec{a}}{3} + \frac{\vec{a} + 2\vec{b}}{3}}{3} = \frac{\vec{a} + \vec{b} + \vec{c}}{3}$$

(5 点)

1. (1) 点Eは辺CDを1:2に内分するから

$$\begin{aligned}\overrightarrow{AE} &= \frac{2\overrightarrow{AC} + \overrightarrow{AD}}{1+2} \\ &= \frac{2(\vec{b} + \vec{d}) + \vec{d}}{3} \\ &= \frac{2\vec{b} + 3\vec{d}}{3}\end{aligned}$$

(6点)

点Fは対角線BDを3:2に内分するから

$$\begin{aligned}\overrightarrow{AF} &= \frac{2\overrightarrow{AB} + 3\overrightarrow{AD}}{3+2} \\ &= \frac{2\vec{b} + 3\vec{d}}{5}\end{aligned}$$

(6点)

(2) (1)より

$$\overrightarrow{AE} = \frac{5}{3}\overrightarrow{AF}$$

ゆえに、3点A, E, Fは一直線上にある。

(8点)

小テスト解答 No.17 ベクトル 位置ベクトル (3)

1. (1) $\overrightarrow{OM} = \frac{3}{5}\vec{a}$ であり, 点P は線分BM 上にあるから

$$\begin{aligned}\overrightarrow{OP} &= s\overrightarrow{OM} + (1-s)\overrightarrow{OB} \\ &= \frac{3}{5}s\vec{a} + (1-s)\vec{b} \quad \dots\dots\textcircled{1}\end{aligned}$$

(6 点)

(2) $\overrightarrow{ON} = \frac{3}{4}\vec{b}$ であり, 点P は線分AN 上にあるから

$$\begin{aligned}\overrightarrow{OP} &= (1-t)\overrightarrow{OA} + t\overrightarrow{ON} \\ &= (1-t)\vec{a} + \frac{3}{4}t\vec{b} \quad \dots\dots\textcircled{2}\end{aligned}$$

(6 点)

(3) $\vec{a} \neq \vec{0}$, $\vec{b} \neq \vec{0}$ で, \vec{a} と \vec{b} は平行でないから, \overrightarrow{OP} の \vec{a} , \vec{b} による表し方はただ 1 通りである。

したがって, ①, ②より

$$\frac{3}{5}s = 1 - t, \quad 1 - s = \frac{3}{4}t$$

これを解いて $s = \frac{5}{11}$, $t = \frac{8}{11}$

ゆえに $\overrightarrow{OP} = \frac{3}{11}\vec{a} + \frac{6}{11}\vec{b}$

(8 点)

1. (1) $\overrightarrow{AP} + 4\overrightarrow{BP} + 3\overrightarrow{CP} = \vec{0}$ より

$$\overrightarrow{AP} + 4(\overrightarrow{AP} - \overrightarrow{AB}) + 3(\overrightarrow{AP} - \overrightarrow{AC}) = \vec{0}$$

$$8\overrightarrow{AP} - 4\overrightarrow{AB} - 3\overrightarrow{AC} = \vec{0}$$

ゆえに $\overrightarrow{AP} = \frac{4\vec{b} + 3\vec{c}}{8}$

(8点)

(2) (1)より $\overrightarrow{AP} = \frac{7}{8} \times \frac{4\vec{b} + 3\vec{c}}{7}$

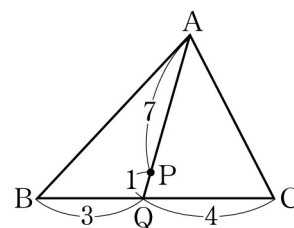
$\overrightarrow{AQ} = \frac{4\vec{b} + 3\vec{c}}{7}$ であるから

$$\overrightarrow{AP} = \frac{7}{8} \overrightarrow{AQ}$$

よって、点Qは線分BCを3:4に内分する。

また、点Pは線分AQを7:1に内分する。

ゆえに $BQ:QC = 3:4$, $AP:PQ = 7:1$



(各6点)

1. (1) $\vec{p} = \vec{a} + t\vec{u}$

(4点)

(2) 点 P の座標を (x, y) とすると, $\vec{p} = (x, y)$ であるから, (1)より

$$(x, y) = (3, -1) + t(5, 4)$$

となる。

したがって

$$\begin{cases} x = 3 + 5t \\ y = -1 + 4t \end{cases}$$

(4点)

2. (1) $\vec{n} \perp \overrightarrow{AP}$ または $\overrightarrow{AP} = \vec{0}$ である。

$$\overrightarrow{AP} = \vec{p} - \vec{a} \text{ であるから}$$

$$\vec{n} \cdot (\vec{p} - \vec{a}) = 0$$

(4点)

(2) 点 P の座標を (x, y) とすると, $\vec{p} = (x, y)$ であるから, (1)より

$$3(x+4) + 2(y-2) = 0$$

$$\text{すなわち } 3x + 2y + 8 = 0$$

(4点)

3. $|4\vec{p} - \vec{a}| = 12$ より $\left| \vec{p} - \frac{1}{4}\vec{a} \right| = 3$

よって

中心の位置ベクトル $\frac{1}{4}\vec{a}$, 半径 3

(4点)

1. (1) y 座標は0であり, x 座標, z 座標の符号が変わるから

$$P'(3, 0, -2)$$

(4点)

- (2) 求める平面上の点の x 座標はつねに -3 であるから

$$x = -3$$

(4点)

2. (1) $\overrightarrow{EG} = \overrightarrow{AC}$

$$= \overrightarrow{AB} + \overrightarrow{AD}$$

$$= \vec{a} + \vec{b}$$

(4点)

- (2) $\overrightarrow{HB} = \overrightarrow{AB} - \overrightarrow{AH}$

$$= \overrightarrow{AB} - (\overrightarrow{AD} + \overrightarrow{AE})$$

$$= \vec{a} - \vec{b} - \vec{c}$$

(4点)

- (3) $\overrightarrow{EC} - \overrightarrow{HB} = (\overrightarrow{AC} - \overrightarrow{AE}) - \overrightarrow{HB}$

(1), (2)より

$$\overrightarrow{AC} = \vec{a} + \vec{b}, \quad \overrightarrow{HB} = \vec{a} - \vec{b} - \vec{c}$$

よって

$$\begin{aligned} \overrightarrow{EC} - \overrightarrow{HB} &= (\vec{a} + \vec{b} - \vec{c}) - (\vec{a} - \vec{b} - \vec{c}) \\ &= 2\vec{b} \end{aligned}$$

(4点)

小テスト解答 No.21 ベクトル 空間におけるベクトル (2)

1. $2\vec{a} - \vec{b} + 4\vec{c} = 2(4, -3, 2) - (0, 5, -3) + 4(-1, 0, -2)$
 $= (8, -6, 4) - (0, 5, -3) + (-4, 0, -8)$
 $= (4, -11, -1)$

(6点)

2. $|\vec{a}| = \sqrt{(-2)^2 + 0^2 + 2^2} = \sqrt{8} = 2\sqrt{2}$
 $|\vec{b}| = \sqrt{2^2 + (-2)^2 + (-1)^2} = \sqrt{9} = 3$
 $\vec{a} \cdot \vec{b} = (-2) \times 2 + 0 \times (-2) + 2 \times (-1) = -6$

\vec{a} と \vec{b} のなす角を θ とすると

$$\cos\theta = \frac{\vec{a} \cdot \vec{b}}{|\vec{a}| |\vec{b}|} = \frac{-6}{2\sqrt{2} \times 3} = -\frac{1}{\sqrt{2}}$$

$0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ であるから

$$\theta = 135^\circ$$

(7点)

3. $\vec{a} \perp \vec{b}$ より, $\vec{a} \cdot \vec{b} = 0$ であるから
 $2 \times (k-2) + (-3) \times 3 + 1 \times 5 = 0$
よって $2k = 8$
すなわち $k = 4$

(7点)

1. $\overrightarrow{AB} = (-1, -1, 4) - (1, 2, 0) = (-2, -3, 4)$

(4点)

2. (1) $\vec{p} = \frac{2\vec{a} + 3\vec{b}}{3+2} = \frac{2\vec{a} + 3\vec{b}}{5}$
 $= \frac{1}{5}\{2(2, 4, 3) + 3(1, -2, 2)\}$
 $= \frac{1}{5}\{(4, 8, 6) + (3, -6, 6)\}$
 $= \frac{1}{5}(7, 2, 12)$
 $= \left(\frac{7}{5}, \frac{2}{5}, \frac{12}{5}\right)$

(4点)

(2) $\vec{q} = \frac{-\vec{a} + 2\vec{b}}{2-1} = -\vec{a} + 2\vec{b}$
 $= -(2, 4, 3) + 2(1, -2, 2)$
 $= (-2, -4, -3) + (2, -4, 4)$
 $= (0, -8, 1)$

(4点)

(3) $\vec{g} = \frac{\vec{a} + \vec{b} + \vec{c}}{3}$
 $= \frac{1}{3}\{(2, 4, 3) + (1, -2, 2) + (-6, 5, 0)\}$
 $= \frac{1}{3}(-3, 7, 5)$
 $= \left(-1, \frac{7}{3}, \frac{5}{3}\right)$

(4点)

3. 求める球の半径 r は、点 A と平面 $y=2$ との距離に等しいから

$$r = 6 - 2 = 4$$

したがって、求める球の方程式は

$$(x+3)^2 + (y-6)^2 + (z-1)^2 = 16$$

(4点)

1. (1) $\overrightarrow{OG} = \vec{a} + \vec{b} + \vec{c}$ であるから

$$\vec{p} = k\vec{a} + k\vec{b} + k\vec{c} \quad \dots\dots①$$

(6 点)

(2) $\overrightarrow{AP} = \overrightarrow{OP} - \overrightarrow{OA}$ であるから

$$\overrightarrow{OP} - \overrightarrow{OA} = s(\overrightarrow{OB} - \overrightarrow{OA}) + t(\overrightarrow{ON} - \overrightarrow{OA})$$

$$\vec{p} - \vec{a} = s(\vec{b} - \vec{a}) + t\left(\frac{1}{4}\vec{c} - \vec{a}\right)$$

$$\vec{p} = (1 - s - t)\vec{a} + s\vec{b} + \frac{1}{4}t\vec{c} \quad \dots\dots②$$

(6 点)

(3) 4点O, A, B, Cは同一平面上にないから, ①, ②より

$$\begin{cases} k = 1 - s - t & \dots\dots③ \\ k = s & \dots\dots④ \\ k = \frac{1}{4}t & \dots\dots⑤ \end{cases}$$

③, ④, ⑤より $k = \frac{1}{6}, s = \frac{1}{6}, t = \frac{2}{3}$

ゆえに
$$\vec{p} = \frac{1}{6}\vec{a} + \frac{1}{6}\vec{b} + \frac{1}{6}\vec{c}$$

(8 点)